

(参考) 第1次選抜加点評価項目に関する調査書記載例

(裏)

※		※		※		※					
5.	学習活動	観 点		評 価							
	総合的な探究の時間の記録										
6.	内 容	学 年		1	2	3	4				
	ホームルーム活動	観 点									
	生徒会活動										
	学校行事										
7.	第1学年	生物部 実用英語技能検定2級 ボランティア活動（企画・実施団体等：〇〇市、内容：〇〇市〇〇小学校における学習支援等、従事日数：合計10日間） 日本生物学オリンピック予選参加（得点：〇点（100点満点中）、〇名中〇位）									
	第2学年	生徒会書記 生物部 文化祭企画委員 実用英語技能検定準1級 〇〇市主催青少年語学研修参加（期間：8月1日～8月20日（20日間）、研修地：英国）									
	第3学年	生徒会会長 生物部部長 ボランティア活動（企画・実施団体等：〇〇市、内容：〇〇市〇〇小学校における学習支援等、従事日数：合計5日間） ITパスポート試験合格									
	第4学年										
8.	備考	SSH（スーパーサイエンスハイスクール）カリキュラム単位を修得									
9. 出欠の記録											
区分	学 年	1	2	3	4	区分	学 年	1	2	3	4
授 業 日 数						欠 席 日 数					
出席停止・忌引き等の日数						出 席 日 数					
留学中の授業日数						備 考					
出席しなければならない日数											
この調査書の記載事項に誤りがないことを証明する 令和 年 月 日											
学 校 名		〇〇〇〇高等学校									
所 在 地		〇〇県〇〇市〇〇 〇〇-〇〇〇									
校 長 名		〇 〇 〇 〇 印		記載責任者職氏名		教諭		〇〇 〇〇 印			

※調査書記入上の注意事項等について

出願の学部・学科等における第1次選抜の加点評価項目（15ページ）に該当する場合は、「7. 指導上参考となる諸事項」の欄に記入してください。また、スーパーサイエンスハイスクール（SSH）カリキュラム単位を修得した者は、「8. 備考」の欄に記入してください。（記載例参照）

(2) 第1次選抜

ア. 第1次選抜では、提出された「調査書」、「志望理由書」、「自己アピール書」、「活動実績報告書」及び「各学部・学科等が指定する加点評価項目」の総合評価により選抜を行います。加点評価項目は下表のとおりです。

第1次選抜の加点評価項目表

			工学部	情報学部
学科等			全学科	情報学科
評価項目(注1)				
全学共通評価項目	英語の資格・検定試験等	英検CSEスコア1950点以上(詳細は「注2-英検i」参照) またはTOEIC (L&R) 550点以上 またはGTEC 930点以上、ただし、令和5年3月以前に受検した場合は960点以上(注2)	○	○
		英検CSEスコア1700～1949点(詳細は「注2-英検ii」参照) またはTOEIC (L&R) 225～545点 またはGTEC 680～929点、ただし、令和5年3月以前に受検した場合は690～959点(注2)	○	○
	活動	部活動の部長	○	○
		生徒会長	○	○
学部指定評価項目	資格・検定試験等	日商簿記1級		
		英検CSEスコア2300点以上(詳細は「注2-英検iii」参照) またはTOEIC (L&R) 785点以上 またはGTEC 1180点以上、ただし、令和5年3月以前に受検した場合は1190点以上(注2)		
		英検CSEスコア1950～2299点(詳細は「注2-英検iv」参照) またはTOEIC (L&R) 550～780点 またはGTEC 930～1179点、ただし、令和5年3月以前に受検した場合は960～1189点(注2)		
		情報処理技術者試験(ITパスポート試験または情報セキュリティマネジメント試験)(注3)	○	○
		情報処理技術者試験(ITパスポート試験及び情報セキュリティマネジメント試験以外)(注3)	○	○
		実用数学技能検定(注4)		
		(1) 1級	○	○
		(2) 準1級	○	○
		(3) 2級	○	○
	各種大会等での活動、顕彰	科学オリンピック(日本)		
		(1-1) 物理チャレンジ(第1チャレンジ参加)	○	○
		(1-2) 物理チャレンジ(第2チャレンジ参加者に選抜)	○	○
		(2-1) 日本情報オリンピック(一次予選参加)	○	○
		(2-2) 日本情報オリンピック(二次予選参加)	○	○
		(3-1) 日本数学オリンピック(予選参加)	○	○
		(3-2) 日本数学オリンピック(予選Bランク以上)	○	○
		(4-1) 化学グランプリ(一次選考参加)	○	○
		(4-2) 化学グランプリ(一次選考通過)	○	○
		(5-1) 日本生物学オリンピック(予選参加)	○	○
		(5-2) 日本生物学オリンピック(予選通過)	○	○
		(6-1) 日本地学オリンピック(予選参加)	○	○
		(6-2) 日本地学オリンピック(予選通過)	○	○
		科学オリンピック(国際)		
		(1) 国際物理オリンピック(代表に選抜)	○	○
		(2) 国際情報オリンピック(代表に選抜)	○	○
		(3) 国際数学オリンピック(代表に選抜)	○	○
		(4) 国際化学オリンピック(代表候補)	○	○
		(5) 国際生物学オリンピック(代表候補)	○	○
		(6) 国際地学オリンピック(代表に選抜)	○	○
	その他の活動	SSHカリキュラム受講者(注5)	○	○
		生徒会役員		
		部活動所属(2年以上在籍)		
		海外留学・海外研修(期間は14日以上)(注6)	○	○
		ボランティア活動(通算で14日以上)(注7)		

- (注1) 第1次選抜において加点評価対象となるのは、高等学校等入学以降の資格・活動等です。
- (注2) 英検(実用英語技能検定)で評価対象とする試験は「英検(従来型)、英検 S-CBT、英検 S-Interview」とする。
英検 CSE スコアは、【合格証書(Certificate)、合格証明書、デジタル合格証明書、個人成績表[英検(従来型)・英検 S-Interview は二次試験のもの]、英検 CSE スコア証明書、デジタル英検 CSE スコア証明書】に記載の「(4技能)総合スコア(※全4技能の技能別スコアを足し合わせたもの)」とする。
なお、受験した級[受験級]の可否は問わないが、受験級別に次のスコアを有効とする。
「注2-英検 i」[受験級2級] 1950点以上、[受験級準1級] 1980点以上、[受験級1級] 2304点以上
「注2-英検 ii」[受験級準2級又は準2級プラス] 1700点以上、[受験級2級] 1728～1949点
「注2-英検 iii」[受験級準1級] 2300点以上、[受験級1級] 2304点以上
「注2-英検 iv」[受験級2級] 1950点以上、[受験級準1級] 1980～2299点
TOEIC (L&R: Listening & Reading) は【Official Score Certificate (公式認定証)、Digital Official Score Certificate (デジタル公式認定証)】記載の TOEIC テストスコアのみを有効とする。
GTEC は【Official Score Certificate (オフィシャルスコア証明書)】記載の Official Score のみを有効とする。
- (注3) 情報処理技術者試験: 独立行政法人情報処理推進機構が行う情報処理に関する試験で、試験区分は IT の利活用に関する基礎知識を問う「IT パスポート試験」及び「情報セキュリティマネジメント試験」と、情報処理技術者に求められる知識・技能を問う「基本情報技術者試験」他数種の試験とに区分される。
- (注4) 実用数学技能検定: 公益財団法人日本数学検定協会が行う、数学の実用的な技能(計算・作図・表現・測定・整理・統計・証明)を測る検定。
- (注5) SSH カリキュラム受講者: 文部科学省よりスーパーサイエンスハイスクール (SSH) の指定を受けた学校に在籍あるいは卒業し、SSH カリキュラム単位を修得した者 (SSH カリキュラムが「総合的な学習の時間」に設定されている場合も含む)。SSH 指定校に在籍あるいは卒業した者は、履修した教科・科目(「総合的な学習の時間」を含む)が SSH カリキュラムに該当するかどうかについて、高等学校等に確認のうえ、インターネット出願サイト上の SSH カリキュラム選択欄で選択してください。
- (注6) 海外留学・海外研修: 高等学校等またはその他団体等が企画・主催したもので、出国から帰国までの期間が14日間以上のもの。なお、その他団体等が企画・主催したものに参加した場合は、教育的なプログラムが含まれていることを確認のうえ、調査書に団体名を明記してください。また、いずれの場合も期間(〇〇日間)を明記してください。
- (注7) ボランティア活動: 学校等の教育機関または公的機関(もしくはそれに準ずる団体)が企画・実施するもので、参加日数を通算(複数のボランティアを含めてよい)して14日以上であること。学校等の教育機関以外の団体が企画・実施したものについては、教育及び人格形成上有用な内容であることを確認のうえ、調査書に機関名等を明記してください。また、いずれの場合も、参加期間(〇〇日間)を企画ごとに明記してください。

【注意事項】

- ①第1次選抜の評価項目に示された各種資格・活動等については、(注2)に記載のある英語の資格・検定試験を除き、調査書の所定の欄にすべて記入してください。その場合、合格証明書(写)等の提出は不要です。
- ②(注2)に記載のある英語の資格・検定試験等については、(注2)に記載している【 】内の証明書等(写し可)を出願書類とともに提出してください。
- ③第1次選抜の加点評価項目表にある「評価項目」に記載されている取得資格・検定等に該当がある者で、調査書が提出できない者又は高等学校等卒業後に資格等を取得した者は、合格証明書等(写し可)を出願書類とともに提出してください。
- ④科学オリンピックの項目を入力する際は、15 ページを参照のうえ、下記の分類に従ってください。

○科学オリンピック【日本】参加:(1-1)、(2-1)、(3-1)、(4-1)、(5-1)、(6-1)
 ○科学オリンピック【日本】予選通過等:(1-2)、(2-2)※、(3-2)、(4-2)、(5-2)、(6-2)
 ○科学オリンピック【国際】:(1)、(2)、(3)、(4)、(5)、(6)
 ※第18回以前の日本情報オリンピックの場合は、「予選Bランク以上」が該当します。

イ. 山口大学では、現在、新たなインターネット出願システムを構築中です。第1次選抜の結果は、令和7年9月16日(火)に通知しますが、詳細については、決まり次第本学ホームページに掲載しますので、内容をよく確認し、対応してください。

<https://www.yamaguchi-u.ac.jp/nyushi/webentry/>



ウ. 第1次選抜不合格者には、納付済みの検定料のうち、13,000 円を返還します。出願書類等として提出していただいた振込依頼書(検定料返還用)の振込先に返還しますので、改めて請求する必要はありません。なお、返還時の振込手数料は受取人負担となります。